

# スマートデフロスト機能設定に関して

対象形名 : PUHY-P\*(S)DMG6, PUHY-EP\*(S)DMG6, PUHY-GP\*(S)DMG6  
 PUHY-RP\*(S)DMG6, PUHY-GRP\*(S)DMG6  
 PURY-P\*(S)DMG6, PURY-EP\*(S)DMG6

スマートデフロストは同一空間内を複数系統のシステムで暖房運転している場合、系統間で通信を行い、同時に霜取りに入るのを回避する機能です(※1、2)。使用するには下記の設定が必要となります。

(1) 集中管理用伝送線接続

対象としたい系統の室外機OCのTB7どうしを集中管理用伝送線で接続してください。集中管理システムの設定方法詳細はシステム設計・工事マニュアル システム設計章を参照ください。

(2) 室外機のアドレス、スイッチ設定(※3)

スマートデフロストを行う室外機系統の一方を親OC、もう一方を子OCとして下記設定を行います。

<親OC>

アドレス設定 : 74以下となる任意のアドレス (※4)

スイッチ設定 : SW4(906)ON、SW4(908)ON (※5)

<子OC>

アドレス設定 : 親OCアドレス + 26 (※4)

スイッチ設定 : SW4(906)OFF、SW4(908)ON (※5)

No.	内容	設定値(LED3表示)		SW4 0:OFF, 1:ON(※6)										
		OFF(消灯)	ON(点灯)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
906	スマートデフロスト①	子設定	親設定	0	1	0	1	0	0	0	0	1	1	1
908	スマートデフロスト②	制御無効	制御有効	0	0	1	1	0	0	0	0	1	1	1

(※1) 外気温、運転負荷によっては同時に霜取りに入ることがあります。

(※2) 対象系統は2系統までとなります。

(※3) 親・子OC スイッチ設定ミスまたはアドレス設定ミス時、エラーコード6607が表示されます。

(※4) その他のアドレス設定制約はシステム設計・工事マニュアル システム設計章を参照ください。

(※5) 組み合わせ機種の場合、スイッチ設定はOCのみ実施ください。

(※6) 機能設定はSW6-10 : ON, SW4を設定し、SWP1を2秒以上押すことにより設定を変更します。設定はLED3にて確認してください。

システム例

